

## 第3回 くらしとすまいをみつめる

# 地域にある気候風土に適応した住宅を造るために

パッシブデザインの基礎を知り、省エネルギーな暮らしを  
提案するために必要な設計手法と事例を学ぶ



申請中

主催・企画／近畿建築士会協議会女性部会

「くらしとすまいをみつめる」をテーマに、社会的課題の解決方法やストック社会に向けて、建築士として知っておくべきことを主眼においた継続セミナー・勉強会も3回目を迎えました。

近年は住宅の省エネルギー化に向けて、様々な施策が始まっています。外皮計算や一次エネルギー等、基準に応じた住宅を計算し、提供することが義務付けられ始めました。同時に、地域で長い年月をかけて培われてきた伝統的な住宅を造り続けることができるような認定ルールの策定も始まっています。

私たち建築士は、その両方の特徴を捉え、未来に残す建築物について考えなければなりません。

そこで、本セミナーでは、気候風土を生かした住宅を造るために必要なパッシブデザインの基礎を知り、省エネルギーな暮らしを提案するために必要な設計手法と事例を学びたいと思います。

日時：平成30年2月10日(土曜日)  
13:00から受付開始

会場：日本綿業倶楽部(綿業会館)  
〒541-0051 大阪府中央区備後町2丁目5番8号

参加費：¥1,000円(建築士会会員)  
¥1,500円(一般・会員外) CPD単位：申請中



### ◆ タイムスケジュール ◆

13:00 受付開始  
13:30 講演会開始  
15:00 休憩  
15:15 質疑応答  
15:45 終了

※ 当日は館内見学が可能です

### 講師 豊田 保之 (とよだ やすし)

1974年京都市生まれ。大阪芸術大学芸術学部建築学科卒。瀬戸本淳建築研究室、Ms建築設計事務所を経て、2005年トヨタヤスシ建築設計事務所開設。京都で代々続く左官職人の家に生まれた経歴から、土壁や漆喰など左官職を生かした家づくりを行いつつ、土壁の熱環境や省エネの調査・研究を続けている。

受賞歴：第五回サステナブル住宅賞 国土交通大臣賞  
他 多数

### <申込先>

右記申込書に必要事項をご記入の上  
faxまたはメールにてお申し込み下さい

(公社)大阪府建築士会 事務局

FAX :06-6943-7103

E-Mail: [info@aba-osakafu.or.jp](mailto:info@aba-osakafu.or.jp)

※ご記入戴いた情報は、上記以外の目的に用いません

申込締切日 12/20

### ◆ 申込書 ◆ 平成30年2月10日(土)セミナー申込

ふりがな  
氏名

・会員 ・会員外

CPD番号

連絡先 (Email又はTEL/FAX)